

令和5年度 学校園評価(学校関係者評価)シート

(様式2)

学校名	加古川市立加古川養護学校
-----	--------------

1 教育目標	一人一人の個性や可能性を伸ばし、たくましく生きる力を育む
--------	------------------------------

2 指導目標	<input type="checkbox"/> 自立する能力の育成 <input type="checkbox"/> 自立活動の充実 <input type="checkbox"/> 交流学习、体験学習の充実 <input type="checkbox"/> 進路指導の充実 <input type="checkbox"/> 安心・安全な学校づくり <input type="checkbox"/> 教職員の資質向上
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策
自立する能力の育成	子どもの発達や興味関心に合わせてICTを積極的に活用し、学習内容を工夫する。	B	子どもに合ったICT機器のニーズを集約し、使用方法についても職員研修を行い、より効果的に活用できるよう努める。
自立活動の充実	「身体の学習」は、個々の実態に応じて、効果的・安全に行う。	B	身体の学習会を行い、SVに助言を受ける機会を作る。また、実態把握や取り組みについて、委員会と一緒に考え効果的に学習が行えるよう努める。
安心・安全な学校づくり	子ども一人一人の人格を尊重し、自己有用感を高めるよう努める。	A	子どもの人格を尊重した言動になっているか、自己有用感を高めるような言葉かけができていのかどうか、教職員同士でお互いの発言に注意を向け、学部や学校全体で取り組みを確認する。
交流学习、体験学習の充実	子どもの社会性や生活体験を豊かにするために学校行事を工夫して実施する。	A	引き続き感染症の状況を鑑み、協議を重ねながら、最善の形で学校行事が行えるように工夫していく。

自己評価の適切さ(学校関係者評価)	達成状況
適切に評価できている。さらに研修を充実させ、子ども一人ひとりに合った、ICT機器の活用に努めて欲しい。	A
より効果的に自立活動が行われるように、1学期の早い段階で外部専門機関と連携をして欲しい。また、整形外科的な知識を得るために、研修会を取り入れるとよい。	A
安全に過ごすことができている。引き続き、子どもの人格を尊重した対応がとれているか、確認しながら学校全体で取り組んで欲しい。	A
感染症の状況を考慮し、密を避ける工夫等をして学校行事を実施できている。引き続き、感染症の状況を鑑みて、行事の開催方法を工夫して欲しい。	A